

骨内でルーズニングを起こしたインプラントの除去法

Legacy™インプラントが、何らかの原因で骨内でルーズニングを起こした場合、インプラントリムーバルツール 003-IXT (以下 IXT) を用いて骨内より除去することが可能です。

手順：

1. IXT はオートクレーブ滅菌してください。
2. インプラント内のアバットメントスクリューが入るホールに裏返したラチェットレンチに装着された IXT 先端を挿入し、**反時計回りに回転**させます。
3. IXT 先端は逆ネジが切っておりますので、先端がインプラント内のスクリューホールにかみ込みながらさらにインプラントが緩みます。
4. インプラントが緩みましたら、そのまま除去してください。

※あくまでもオッセオインテグレーションが失われたケースでの除去法です。
インプラントが骨にしっかりと固定されている場合は、トレフィンバー等を使用して除去します。

